創立130周年記念映画
学校をつくろう
特別上映会

◀ 映画のワンシーン

11月6日　海老名市文化会館で

創立130周年記念映画『学校をつくろう』の特別上映会(専修大学、育友会、校友会後援)が11月6日(日)、神奈川県の「海老名市文化会館小ホール」で開催されます。

時間は12時30分開場、13時開演（上映時間は1時間49分）。入場料は一般500円、大学関係者（育友、校友）は無料。大学関係者は当日、受付で申し出てください。

上映についてのお問い合わせはEAE㈱☎03（5319）3255へ。

※会場へのアクセス

小田急小田原線・相鉄線「海老名駅」西口から徒歩5分、JR相模線「海老名駅」東口から徒歩5分。

卒業生と保護者有志で
専修大学支援の会

東日本大震災で被災した、オール専修の学生を支援しようと「専修大学支援の会」の第1回のイベントが9月18日、東京都港区のアジア会館で開催された。

同会は専大卒業生と保護者有志による会。当日は47人が参加した。

第1部は「流行仕掛け研究所」代表の島田始氏が「これからの流行はこうなる　心のつかみ方」を講演。第2部の懇親会には落語家の立川談修さん(平7法)がかけつけ、なごやかな宴となった。

▲ 支援の会に47人が参加

当日、参加者から被災支援金が寄せられ、合計10万円になった。本学に寄付される。

立川談修さん独演会

10月24日（月）18時30分から地下鉄銀座線・上野広小路駅、大江戸線・上野御徒町駅徒歩1分「上野広小路亭」で立川談修さん（平7法）の独演会「ダンス・ダンス・ダンシュー#40」が開かれます。入場料2000円。問上野広小路亭☎03（3833）1789

山中慎介さんが世界に挑戦

ボクシング日本バンタム級チャンピオンの山中慎介さん（平17商）が11月6日（日）「東京国立代々木競技場第二体育館」で行われる「WBC世界バンタム級挑戦者決定戦」で世界同級2位のエスキベル選手（メキシコ）と対戦します。

選挙結果

【岩手県陸前高田市議会議員】当選

▽及川修一氏（昭56法）

▽菅野定氏（昭52経営）

校友会からのお知らせ

〈広島県支部総会〉

▽10月21日（金）18時30分開会▽JR広島駅直結「ホテルグランヴィア広島」問井口幸路氏☎082（232）6315井口家具百貨店内

〈行政書士鳳会総会〉

▽10月22日（土）15時30分開会▽専修大学神田キャンパス1号館「7A会議室」問中尾聡氏☎03（3257）0362

〈新潟県支部総会〉

▽10月29日（土）16時30分開会▽JR新潟駅徒歩1分「新潟東急イン」問吉野直樹氏☎090（2308）2810

〈江東支部総会〉

▽11月5日（土）18時開会▽地下鉄東西線・東陽町駅徒歩7分「ホテルイースト21東京」問坂口文哉氏☎090（1437）9780

〈珊瑚会総会〉

▽11月5日(土)11時30分開会▽専修大学神田キャンパス15階「報恩の間」。問住田信治氏☎090（4520）7708

〈筑豊支部総会〉

▽11月12日（土）18時30分開会▽JR福北ゆたか線・新飯塚駅徒歩5分「のがみプレジデントホテル」問橋田敏弘氏☎0948（24）2510

〈山形支部総会〉

▽11月19日（土）17時開会▽JR山形駅徒歩3分「ホテルサンルート山形」問佐藤啓氏☎090（8922）6602

〈静岡県支部連合総会〉

▽11月19日（土）15時開会▽JR静岡駅徒歩5分「クーポール会館」問古川衛氏☎0543（52）2228㈱フルポン内

〈二鳳会総会〉

▽11月19日（土）18時開会▽地下鉄銀座線・浅草駅徒歩3分、都営地下鉄浅草線・本所吾妻橋駅徒歩5分「リストランテ・ラナリータ」問新堀明氏☎090（8016）0695

〈佐賀支部総会〉

▽11月19日（土）18時開会▽JR佐賀駅徒歩20分、タクシー5分「魚心」問亀井雄治氏☎0952（30）8419

〈柏・沼南、我孫子・印西、流山、野田鳳会4支部合同忘年会〉

▽12月3日（土）17時30分開会▽JR柏駅徒歩1分「柏プラザホテル」問中嶋利生氏☎04（7147）1225㈲ナビック内

◇

〈第44回今治・東予地区大学校友会親善ソフトボール大会〉

専大をはじめ愛媛県の今治・東予地区に在住する16大学卒業生によるソフトボール大会が11月3日（木）9時から「今治エーション広場」で開かれます。問渡辺博文氏☎090（4507）4952

アドニス57号刊行

校友会誌「アドニス」57号が10月15日に発行されました。主な内容は、▽特集・支部活動って何ですか?「卒業しても『校友会』とつながっている。『支部』とつながっている。」、社会を動かすキーワード・「フィルムコミッション」など。また「われら専修人」では幕内力士・大道健二さん、映画監督・脚本家・小説家の矢城潤一さんを紹介しています。

教育学会第59回大会

研究会では東日本大震災3つの事例について発表

教育学会第59回大会が11月23日、午前10時から神田キャンパスで開かれる。

研究会では、東日本大震災における「石巻専修大学における震災時の対応」「震災発生後の都立高校の対応」「中学校の道徳教育～震災の教訓をどう生かす～」の3つの事例について発表される。

続いて、JICA地球環境部水資源第二課長の涌井純二氏が「教育現場でイスラムをいかに教えるか」をテーマに講演を行う。会員以外の参加も可能。問学務課☎044（911）1253。

伝統の色「紫銅」をめざす

専大校友を訪ねて

鋳金工芸家
「ミツオの工房」主宰
佐藤　光男（みつお）さん
（昭43経営）

出会いは、新潟県柏崎の鋳金芸術家、原益夫さんの工房の門をたたいたその日だ。小さな一輪ざしを包むあずき色に目を引き寄せられた。

「ほれてしまいました」。そのあずき色が、鋳金工芸によって生まれる伝統色「紫銅」であることを知った。

それから40年。第58回日本伝統工芸展（全国を巡回中）の最高賞である日本工芸会総裁賞を受賞。受賞作は「鋳紫銅花器『包』」＝1面に写真。なめらかなフォルムをおおう色合いは、闇に燃えさかる炎のよう。

雪深い新潟県長岡市の郊外を本拠に、求め続けた鋳金芸術の深奥を得た。「いいえ、まだまだできるという思いの方が強いのです」。作品を前に静かにほほ笑んだ。

専大時代、仲間たちと書道愛好会（後の書道研究会）を誕生させた。合宿は新潟県湯沢で。「ひたすら練習し、ひたすら遊びました」。

書を世界的芸術に高めた故・手島右卿文学部教授が教壇に立っていた。卒業後、学生と一緒に書の授業を受けたことがある。「書道をやったことがあるのかね」と声をかけられ、朱墨の直筆をいただきました。最高の思い出です」。

東京・銀座にある非鉄金属を扱う商社に2年勤めたあと職人を志し、鋳造会社に1年。好きな手作業を生かす創作の夢がふくらんだ。

原益夫さんや石井正さん（千葉県野田市の石井美術工房主宰）ら現代鋳金芸術の名工に師事。「作業する姿に教えられました」。

型作りから地金の吟味、溶解、鋳造、仕上げ。さらに地色の深い黒と厚みのある紫銅をめざし、白炭を使って紫銅焼きをじっくりと施す。受賞作に生命が吹き込まれている。

「ていねいにつくり、新しい感覚を注ぎ込むことが創造。おごりは禁物です」

「東日本大震災」により被災した学生等に対する支援金のご協力を

「東日本大震災」により、被災した学生への奨学金及び生活支援金等として、下記により支援金を募集しております。皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。

【郵便振替（郵便局からの振り込み）】

備え付けの用紙を使用してお振り込みをお願いします。通信欄に大学との関係等をご記入ください。なお、手数料はご負担くださいますようお願いします。

口座記号番号：00140-1-612204
加入者名：学校法人専修大学寄付金口

寄付者のご芳名を大学広報紙「ニュース専修」と大学のホームページ上に掲載します。

※この支援金は寄付金控除の対象となります。

問　専修大学募金局　☎03（3265）3157

高大連携

10月、高大連携協定校の都立成瀬高校と神奈川県立生田東高校の「一日体験入学」が生田キャンパスで行われた。

▲ 図書館を見学する成瀬高の生徒たち

▲ 瀬下教授の講義（生田東高）

●都立成瀬高校

10月1日、1年生280人が訪れ、大学紹介ビデオを鑑賞したあと寺尾格経済学部教授の模擬授業「ことばの身体感覚」を聴講した。本学在学生の引率でキャンパス見学を行った。

●県立生田東高校

10月6日、1年生240人が来校。オリエンテーションのあと大学紹介ビデオを鑑賞。瀬下博之商学部教授の模擬授業「経済学で考える」を聴講し、在学生の引率でキャンパス見学を見学した。

Quality for You
MUFG
三菱東京UFJ銀行